

町民の声

台風18号

西高柳 M・K

ここ数日、気候変動に伴う洪水や高潮で、日本列島のどこかで被害が生じ、松前町も例外ではない。先日の台風18号がそうだ。

私も人生初の避難を経験する事になった。凄まじい勢いで荒れ狂う重信川は本当に恐怖の一言で

ある。地域の避難訓練も毎年参画してきたが、従来の想定よりも厳しい現実だったし、様々な課題を突き付けられた水害だった！

①避難放送 勧告 指示

・豪雨・強風で聞こえない

②避難所の開設場所

重信川決壊

・川の近くの施設で安全か？

③高齢者及び歩行困難者への支援

・垂直避難は自宅でも

厳しい。

④指定避難地の備蓄品

・最低限の物資は必要

⑤ペットと同行避難

・ケージに入れて同行を

夜の避難の大変さを痛感したが、停電しなかった事が最大の幸運だった。電気が点かない状況を想像すると背筋が凍る！

自助・共助・公助だが、近所の絆が一番だと思いき知らされた。



傍聴席

新しい試みが

大成功

中川原 山本成佳

松前町の九月定例議会が八月二十九日に開会し、九月四日の一般質問において、新しい試みが採用された。

今までの「一括質問・回答」が「一問一答」の形式に変わったのだ。

一件の質問の後に、理事者が答弁することにより、当事者も町民にも分かり易く、論点や争点を明確にすることができた。新しい試みは、大成功だと思ふ。

ただ、傍聴者の少なさが気になる。

町民が選んだ議員が何を質問しているのか、理事者側がどんな答弁をしているのかを一人でも多くの町民が町議会を傍聴して、知ってほしい。

また、町民主体の町づくりが出来ているのか感じてほしい。もっと、町民は政治に関心を持ってもらいたい。

町の財政状況、地域防

災力の充実、教育環境の改善・充実、山積みにして

いる問題の早期解決をお願いしたい。

理事者と議会は、町民が何を望んでいるのか、もう一度考えてほしいものだ。



「町民の声」をお寄せ下さい

ご意見・ご要望などをお寄せください。

次号議会だよりの掲載の締切りは11月末です。

投書多数の場合は、委員会に掲載文を決定させていただきます。あらかじめご了承ください。

300字程度で必ず名前・住所・連絡先・ペンネーム(希望する場合)をお書きください。

【宛先】

松前町筒井631
議会広報常任委員会 「町民の声」
Fax 985-4148
E-mail
500gikai@town.masaki.ehime.jp

傍聴のご案内

住所・氏名・年齢を届けるだけで、どなたでも傍聴できます。

議会は、本会議と各常任委員会に傍聴席を設けて公開しています。

多くのみなさんの傍聴をお待ちしています。

(次回は12月初旬〜中旬の予定です。)

本会議は、町ホームページでライブ中継を行っております。また、議会終了後、録画配信も行っています。ご覧ください。

